

## 第 37 回福島問題研究会議事録（ダイジェスト版）

記録 伊達

1. 日時 30 年 12 月 17 日(月) 14:30-17:30
2. 場所 花王(株)墨田事業場 会議室
3. 出席者 小林、横堀、中尾、橋本、戸井田、牛尾、松井、伊達
4. 議事内容
  - (1) 前回（第 36 回）議事録の確認
    - ・ 5. その他の（3）理科教室を削除で承認。
  - (2) 化学工学会福島廃炉研究会
    - ・ 第 2 回研究会は 3/25 の予定。
    - ・ 3/13～3/15 の化学工学会年会期間中の 3/15 午前中に関連シンポジウムを開催。講演候補者と内容は以下の通りで、不都合ある場合は、替わりを紹介してもらう。（敬称略）
      - 鈴木俊一（東大） 東電から IRID、東大 俯瞰的 廃炉委員会で依頼
      - 飯塚直人（東京電力ホールディングス） デブリ取り出し
      - 竹下健二（東工大） 環境保全、環境修復
    - \* 第 1 回幹事会議事録を添付
  - (3) 俯瞰マップ（鈴木先生）を基にしたのブレインストーミング
    - ・ ブレインストーミングに当たり、本研究会としてやるべきこと、やれること、期間について議論。
    - ・ 6 段階のエンドステートの内、本研究会で議論できるのは 1～4。5、6 は政治的問題を含み、イメージはしておく必要あり。橋本氏作成の廃炉 WBS 試案を基に、レベル 3→レベル 4 に具体化（落とし込み）する作業を進める。
    - ・ 期間ははっきり決めず、ある程度（4～5 回）議論を実施して提案できる形にまとめてみる。
    - ・ 次回、一時保管・封じ込め（1）について議論。
    - ・ 参考となる資料
      - ①東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の廃炉のための技術戦略プラン2018(2018年10月2日;原子力損害賠償・廃炉等支援機構)  
→ やっとまとまってきた
      - ②福島県環境創造センター「原子力発電所の廃炉に関する講演会」  
奥住開発計画部長講演資料（H30. 9. 21）
      - ③RADIEX 2018 IRID 理事長講演資料（H30. 10. 11）
    - ・ 本日の議論で話題となった技術、材料等：  
汚染水対策(トリチウム以外の放射性物質濃度が問題になってきた。その他物質はどこまで分析できているのか？（基準値は、誰が把握しまとめている、分析技術は）  
ジオポリマー、一時保管→中間処理→最終処分、  
オフサイトでゼオライトは使わない？
  - (4) 次回
    - 日時：2 月 4 日（月）14:30 ～
    - 場所：化学工学会会議室の予定（変更時は連絡）

以上